

令和4年度 第1回橿原市男女共同参画審議会 議事録(書面決議)

開催日:令和4年8月31日(水曜日)

決議日:令和4年8月31日(水曜日)(決議書提出期限)

開催方法:書面開催(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

決議書提出委員:会長 榎村 久子(元京都女子大学 教授)
副会長 島本 太香子(奈良大学 副学長)
委員 朝岡 直美(弁護士)
委員 桐山 吉子(元橿原市教育委員)
委員 沢田 誓子(葛城人権擁護委員第5部会 男女共同参画委員)
委員 中村 吉代茂(橿原商工会議所 専務理事)
委員 松本 初代(橿原市日赤奉仕団 副委員長)
委員 村井 千佳子(市民代表)
委員 村上 晃子(市民代表)
委員 森嶋 良一(橿原市労働者福祉協議会 会長)
委員 吉川 ひろお(市議会議員)
委員 脇本 佳昭(奈良地方法務局 葛城支局長)

決議結果:委員12名から決議書の提出があり、橿原市男女共同参画審議会規則(以下「規則」という。)第4条第2項の規定により審議会として有効に成立しました。第1号~第2号までの議案につきまして、過半数以上の承認を得たため、規則第4条第3項の規定により、全ての議案は承認されました。

(裏面へ続く)

決議結果:

議案	賛否	決議結果
第1号議案 会長及び副会長の選出について	承認する 12 承認しない 0	決議:承認
第2号議案 「日本女性会議」の誘致について	承認する 12 承認しない 0	決議:承認

審議会委員より、以下のご意見・ご質問をいただきました。

第2号議案 「日本女性会議」の誘致について
<p>委員 質問:プレ大会の位置付けや内容について</p> <p>事務局(人権政策課) プレ大会は本大会の前年度に開催するもので、開催地の機運醸成と男女共同参画の理解促進を図る事業と位置付けております。過去の開催地でのプレ大会は以下のとおりです。 (佐野市:2018年)大会テーマに添った講演会の開催、男女共同参画に関する標語、作文の募集 (刈谷市:2019年)ミニ大会(講演&シンポジウム、プレ分科会等)の開催 (甲府市:2020年)女性たちで創るマルシェ、パネル展示、プレ大会フィナーレ(式典、オンライン講演会等) (倉吉市:2021年)SDGsカードゲーム大会、SDGsバッチ工作 当市開催でのプレ大会の内容は、本大会と同様に大会実行委員会や部会等で審議して決めていただくことを考えております。</p> <p>委員 とても素晴らしい提案です。ぜひ、皆様のお力で、全国の皆様に積極的に檀原市のこともアピールしていきたいですね。期待しております。</p> <p>人権政策課 この日本女性会議は行政と市民団体、事業者、大学などが協力して開催する事業となります。檀原市としても、全国各地から男女共同参画活動を行う個人・団体・企業等にお越しいただくことで、市のアピールや男女共同参画社会の実現に一步前進できると期待しています。男女共同参画審議会の委員の皆様にもご協力をお願いすることが多々あると存じますが、よろしくごお願い申し上げます。</p>

委員

歴史的にみると、奈良は古代に女性の天皇が活躍された地でもあり、奈良での開催の独自性が出せるかもしれないと感じました。

産婦人科医の立場からは、リプロダクティブヘルスアンドライツの視点から男性も女性も理解を深めてほしいと思います。

大学生など若い世代の参加も促進していただきたいです。

人権政策課

実行委員会で大会テーマや基本方針等を決めていただくこととなりますが、委員ご指摘の「古代に女性が活躍した地」という視点も含めて検討いただきたいと考えております。

男性にも積極的に参加いただけるプログラムにしたいと考えています。また、リプロダクティブヘルスアンドライツ（性の健康と権利）は2022年倉吉大会で分科会のテーマに取り上げられていることから、当地開催でも課題の一つであると認識しています。

2021年の甲府や2022年の倉吉では運営スタッフやパネリストとして大学生が参加し、高校生企画の分科会ができるなど既に若い人が参加しております。当地開催でも若い世代の参加を促す取り組みを考えていきます。